

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	当院における COVID-19 患者に対するリハビリテーションの取り組み
研究機関名	金沢医科大学病院
研究責任者	金沢医科大学病院 リハビリテーションセンター 渡邊 達矢
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2021年12月31日
対象者	2020年4月1日から2021年5月31日の期間に、COVID-19肺炎の診断で当院に入院し、リハビリテーションを受けた方。
当該研究の意義・目的	<p>感染曝露、院内感染拡大防止の観点からどのような方法でリハビリテーションを行うべきかは不明な点が多いです。当院でCOVID-19患者さんに対するリハビリテーションの取り組みの一つに、一体型小型電動ファン付き呼吸器防護具（Clean Space HALO）導入があります。</p> <p>これを用いた研究・発表がないため、当院での取り組みについて報告します。これからCOVID-19患者さんのリハビリを実施する病院や、現在どのように感染対策をしながらリハビリを進めていけばよいか悩んでいる病院に対して情報を発信していきたいと考えています。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>2020年4月から2021年5月の期間に、COVID-19肺炎の診断で当院に入院し、リハビリテーションを受けた方（Full-PPEで直接介入した期間）に対して、リハビリ療法士がN95マスクとHALOを使用した回数、N95マスクとHALO使用時の平均リハビリ時間、リハビリテーション料の未算定数（リハビリ実施時間が20分以下の件数）のデータをカルテから抽出します。また、医療情報部から2020年4月1日から2021年5月31日の期間に当院に入院したCOVID-19患者さんの症例数と平均年齢のデータを取得します。カルテデータより得られた情報を匿名化し、本研究のために使用させていただきます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は使用いたしません。</p> <p>研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。</p>
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のお問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	<p>その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。</p> <p>金沢医科大学病院 リハビリテーションセンター 渡邊 達矢 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（5291）</p>

作成日：2021年6月3日